

2014年12月10日

愛知製鋼株式会社

## クランクシャフト鍛造用4500Tプレスを 本社鍛造工場とタイの鍛造子会社(AIT)に建設

愛知製鋼株式会社（本社：愛知県東海市、社長：藤岡高広）は2013年度から建設を進めてきたクランクシャフト鍛造用の同型4500Tプレスを本社鍛造工場とタイの鍛造子会社AICHI INTERNATIONAL (THAILAND) CO., LTD.（以下AIT 本社：タイ チョンブリ県、社長：小島勝憲）にそれぞれ建設し、2015年4月から稼動を開始する。

愛知製鋼の本社鍛造工場は、主力品種である中大型エンジン用クランクシャフトの製造をメインとしてきたが、プレス設備の老朽更新タイミングを機に、小型・軽量クランクシャフト製造に適したダウンサイズプレスでの設備更新を行う。これにより自動車マーケットの省燃費化・低コスト化ニーズに応え、品種の軸足を中大型から中小型へとシフトしていく予定である。

またASEANでの中・小型エンジンの現地生産需要の伸びに応えるために、ほぼ同時期にタイの製造拠点である鍛造子会社AITに同型プレスを新設し、2014年12月9日に竣工式を執り行なった。

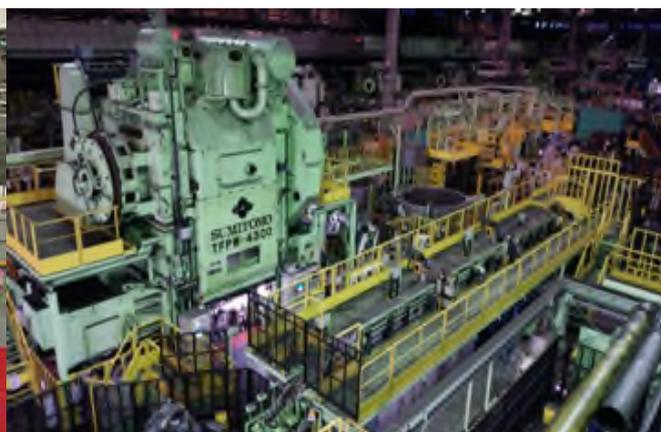
立ち上げは、トヨタIMV（注）搭載のディーゼルエンジン用クランクシャフトによって生産を軌道に乗せ、今後は主要顧客であるトヨタグループ向けにとどまらず、農機・建機を含めた幅広いユーザーに順次対応していく予定。

また、同型機による2拠点生産のメリットを活かし、安定品質とグローバルでのバックアップ体制をベースとした安心を提供することで、グローバルで多拠点化する顧客の生産に貢献していく。

（注）IMV=Innovative International Multi-purpose Vehicle（革新的国際多目的車）世界戦略車



AIT ピンソ工場 4500Tプレス竣工式



本社 鍛造工場 4500Tプレス

1. 設備名称 : 4500T機械式プレス
2. 設置場所 : 愛知製鋼 鍛造工場内 および AIT (タイ) 鍛造工場内
3. 設備概要 : トランスファ搬送式自動鍛造
4. 仕様 : 加熱→鍛造→ショットブラスト→検査→出荷まで一貫生産ライン
5. 特徴 : 中小型直列エンジン用クランクシャフト製造に特化した同一製造工程を日本とタイに建設
6. 市場 : エンジンのダウンサイズ化への対応と拡販